

千葉県がんセンターで非小細胞肺がんと診断され カルボプラチンでの治療をお受けになった 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2024年10月23日

呼吸器内科

呼吸器内では、カルボプラチンによる白金併用療法の外来導入の忍容性に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2019年1月1日から2022年12月31日までに非小細胞肺がんと診断されカルボプラチンでの治療を開始された方

1. 研究課題名

「カルボプラチンによる白金併用療法の外来導入の忍容性を検討する後方視的検討」

2. 研究期間

2024年11月5日～2026年3月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、千葉県がんセンター病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

本研究は外来での抗がん剤治療の導入の安全性、その遂行可能性についての調査を目的に実施いたします。千葉県がんセンターを含めた計3医療機関において、非小細胞肺がんと診断され、2019年1月1日から2022年12月31日までにカルボプラチンを用いた抗がん剤治療を受けられた方を対象とし、診療録に記載されている情報から、その有効性・安全性・規定の治療回数の完遂度合いなどを調べます。

あなたの診療情報等は、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、本研究のために新たに附番される症例番号に置換したデータとして、所定の電子ファイルにまとめられ、

本研究における他の対象者の診療情報等とともに、主に千葉大学にて統計解析が行われます。氏名等と症例番号の対応表は、当施設において担当者が責任をもって保管・管理し、外部には送付しません。

4. 研究に用いる情報の種類

診療録に記載されている、以下の診療情報を使用させていただきます。

- 年齢
- 性別
- 喫煙歴
- 全身状態
- 慢性閉塞性肺疾患の既往歴
- 肺がんの組織型、病期、病理学的所見
- カルボプラチンを含めた抗がん剤投与前の病歴（それまでの治療内容など）
- カルボプラチンを含めた抗がん剤投与期間中の病歴（投与開始日・終了日、有効性に関わる腫瘍縮小効果、安全性に関わる有害事象の有無など）
- カルボプラチンを含めた抗がん剤投与後の病歴（その後の化学療法実施状況など）
- 血液検査所見
- 画像検査所見

5. 研究組織

【研究機関名及び千葉大学の研究責任者名】

研究代表機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者（および研究代表者）：呼吸器内科 教授 鈴木 拓児

【共同研究機関】

共同研究機関名	研究責任者
船橋市立医療センター	中村 祐之
千葉県がんセンター	芦沼 宏典

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように千葉県がんセンターにて加工して、千葉大学医学部附属病院呼吸器内科において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがあ

りますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

研究に診療情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。診療情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8717

千葉県千葉市中央区仁戸名町666-2

千葉県がんセンター

呼吸器内科 医師 芦沼 宏典

043(264)5431

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院

呼吸器内科 医師 呉藤浩・齋藤合

043(222)7171 内線5473

(呼吸器内科医局)

(千葉大学医学部附属病院 病院長 大鳥 精司)

(船橋市立医療センター 病院長 茂木 健司)

(千葉県がんセンター センター長 加藤 厚)